

## 第83回運輸政策セミナー 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第83回運輸政策セミナー」を開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ○第83回運輸政策セミナー

日 時：2022年6月27日（月）15：00～17：30

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）および運輸総合研究所2階会議室

テーマ：「地域づくりの新定石」

～アドベンチャートラベルの取り組みを例に、地域主導の世界水準の観光の創り方を考える～

#### 1. 取り組み紹介

テーマ：「北海道における取り組みの全体像」

講 師：水口 猛 国土交通省 北海道運輸局 観光部長  
実重 貴之 内閣官房 アイヌ総合政策室 参事官補佐

テーマ：「北海道におけるアドベンチャートラベルの現場について」

講 師：鈴木 宏一郎 株式会社北海道宝島旅行社 代表取締役社長

テーマ：「熊野古道から KUMANO KODO へ

～世界に開かれた持続可能な観光地を目指して～

講 師：多田 稔子 一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長

#### 2. パネルディスカッション・質疑

コーディネーター：矢ヶ崎 紀子

東京女子大学 現代教養学部 国際社会学科 コミュニティ構想専攻 教授

パネリスト：高田 茂 阿寒・ネイチャーガイド

水口 猛 実重 貴之 鈴木 宏一郎 多田 稔子

### 3. 概要

人口減少により地域社会の存続すら危ぶまれる状況が現実化している日本において、地域の魅力を向上させ、交流、観光を活用して地域の持続、活性化を図る、住んでよし訪れてよしの地域づくりの取り組みは極めて重要である。加えて観光のあり方として、生産性が向上し、より産業として成熟した「担ってよしの観光」の視点も重要視されるようになってきた。

コロナ禍の下、こうした課題の重要性は喫緊なものになってきている。2022年はコロナ禍からの脱却を目指す年となるが、大打撃を受けた観光も、単にコロナ禍の前の状況に戻すのではなく、より高付加価値で地域の持続的発展に貢献する、質の高い観光を目指していく必要がある。

そのような中、地域の自然・文化を体験する身体的な活動を通じ、旅行者自身が新しい・多様な価値観に触れ、自身の内面が変わっていくような旅のスタイルを基本とし、地域、観光客、観光事業者、環境の四方よしの観光づくりを実践する、いわゆるアドベンチャートラベルの取り組みが、観光を活用した持続的な地域づくりの観点から注目されている。

今回のセミナーでは、アドベンチャートラベルに地域で取り組む当事者にどのように地域に貢献する観光づくりを進めているのかを語っていただき、ポストコロナにおける、質の高い、真に地域の持続的な発展・活性化に貢献する観光のあり方について普遍的なヒントと展望を得ることとしたい。

#### ●取組紹介①：北海道における取り組みの全体像

コロナが観光の形を大きく変えてしまいました。しかし、それは悪い面ばかりではありません。地域の自然や文化を知り、密を避けることで観光地に負荷をかけない旅行スタイル、アドベンチャートラベルが注目される契機となりました。リスクを冒して体験することがアドベンチャートラベルではありません。旅行者が訪れることによって地域が潤う仕組みこそがアドベンチャートラベルです。この理念を基にこれまで北海道で取り組んできた概要をご紹介します。

#### ●取組紹介②：北海道におけるアドベンチャートラベルの現場について

弊社が2007年の創業以来15年間取り組んできた、北海道における着地型の旅行サービス、特にインバウンド向けのテラーメイドツアーの提供が、アドベンチャートラベル(AT)の取組みとぴったりと重なりました。地域住民が愛する自然や歴史・文化を体験交流型のガイドサービスによって楽しんで頂く。GSTC-Iの考え方を大切に、顧客の要望や状況によって臨機応変に対応する。自社及び北海道としてのATガイド資格制度策定の展望についてお話しさせていただきます。

#### ●取組紹介③：熊野古道から KUMANO KODO へ ～世界に開かれた持続可能な観光地を目指して～

世界遺産熊野古道を活用し、国内外の歩く人にターゲットを絞った観光プロモーションを展開し、受け地のレベルアップに取り組んだ。その結果、FITという新たなマーケットが形成され旅行事業売上は5億円を超えるまでになった。しかし、COVID-19の影響により売上は激減、戦略の見直しを迫られた。そんな中、森林環境教育プログラムを教育現場や林業関係者と共に開発、「熊野自然学校」の設立を目指している。教育旅行という国内マーケットを視野に入れながら、設立時からの目標である持続可能な観光地づくりを官民共創で進めたい。

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi220627>

(申込期限：6月23日(木)まで)

※お申し込み頂いた方には、6月24日(金) 午後に視聴用 URL をご送付いたします。



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所（担当：新倉、矢内）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19(UD 神谷町ビル)

TEL : 03-5470-8415 FAX: 03-5470-8401

E-mail: [collo@jttri.or.jp](mailto:collo@jttri.or.jp)

HP: <https://www.jttri.or.jp/>